

あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま



広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

4

NO.884



ありがとう、バイバイ

青少年センター

新 消防庁舎 完成



「厚真町庁舎周辺等整備基本構想・基本計画」に基づき、防災力の向上などを目的に京町172番地の1に移転改築していた胆振東部消防組合消防本部・消防署厚真支署・厚真消防団の新消防庁舎が、4月1日から運用を開始しました。



通信機器等を備えた事務所



中央監視装置や防災監視盤



消防訓練副棟(左)と新消防庁舎

旧消防庁舎は、昭和46年8月に建設され築53年が経過。老朽化や狭小化を解消するため移転・改築されました。役場庁舎に近くなることで、有事の際の連携が強化されます。

新消防庁舎は、鉄筋コンクリート造り4階建て延べ約2,290㎡(塔屋含む)で、従来の庁舎の約2倍の広さ。建物は耐震構造で、1階がタンク車や指揮車、救助工作車、ポンプ車、救急車など消防車両12台の車庫や消防署厚真支署の事務室、消防職員の出勤待機スペースで、2階は本部事務所と4月1日から新設され機動性や柔軟性を重視した指令室、消防団訓練研修室、シャワーやトイレを完備した女性職員専用エリアも設けました。

さらに、高さ17mの消防訓練副塔(鉄筋コンクリート造り6階建て、延べ約284㎡)を建設。実戦を想定した訓練などを行い、町民の生命と財産を守るための訓練を行います。総工費22億660万円。

運用を前に、3月29日には開庁式が行われ、厚真町長、安平町長、むかわ町長のほか町議会議員、消防議会議員など約50人が出席。建物の完成を祝うと共に、万全な消防行政の遂行を誓いました。

苫小牧市消防本部、白老町消防本部、胆振東部消防組合消防本部(安平町・厚真町、むかわ町)の東胆振管内3消防本部では、119番通報を一括して受ける消防指令業務の共同運用も始まりました。

問い合わせ

胆振東部消防組合消防本部・消防署 ☎26-7100

胆振東部消防組合消防署厚真支署・厚真消防団 ☎26-7119

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2026

4

NO.884

ひとのうごき

人口 4,203人 (-5)
男 2,141人 女 2,062人

世帯数 2,131世帯 (+17)

3月31日現在 ()内は前月比

誕生おめでとう

- 2 ひとのうごき
- 3 新消防庁舎
- 4-7 町からのお知らせ
- 8 厚真町子育て支援住宅
- 9 令和8年第1回定例会
- 10-11 まちの話
- 12 厚高インフォ/よりみち通信
- 13 地域おこし協力隊/子育て支援センター
- 14-15 保健の掲示板
- 16 健康情報
- 17 町職員の人事異動
- 18 防災のページ
住宅用火災警報器を設置しましょう
- 19 安平・厚真行政事務組合
- 20-21 情報ひろば
- 22 ATSUMA LOVERS

3月1日～3月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています!

広報あつまはインターネットでも!



厚真町ホームページ

トップページ下部のパナーから

広報あつま

Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



町教育委員会は3月1日に「青少年センター・パイパイイベント」を開きました。ペイント会では、参加者が室内の壁や床、窓に色とりどりの絵の具でイラストやメッセージを描き、解体迫る建物に別れを告げました。

町ホームページをリニューアル

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎ 27-3179

必要な情報にスムーズにアクセスできるようになりました。

町は、約10年ぶりに公式ホームページをリニューアルし、3月12日から公開を始めました。すべての人が、サービスや情報など多様なニーズに対応できるように「アクセシビリティ」の向上を図りました。必要な情報にスムーズにアクセスできるように構成やデザインを刷新しています。

シンプルで洗練されたデザイン

メインカラーは、これまでの黄緑色から落ち着いた青色に変更し、目に優しい配色にしました。道内有数のサーフスポットで知られる浜厚真の海をイメージしています。長時間閲覧しても疲れにくくなりました。

アクセシビリティとユーザビリティの最適化

利用者の皆さまが、迷わず必要な情報を閲覧できるよう、導線設計を見直しました。ページ構成やリンクの配置などにも配慮することで、使いやすさを実現しました。

ご注意ください

- ・ブックマーク登録されている方は、再登録をお願いします。
- ・町議会ホームページなど、一部関連ページのリンクが変更になっている場合があります。
- ・公開直後はGoogle等の検索で上位に表示されない場合があります。



証明書等の「コンビニ交付サービス」5月中旬に開始する予定

総務課 情報防災グループ ☎ 27-2481

住民票や印鑑証明書がコンビニ等で取得できるようになります。

住民票や印鑑証明書がコンビニエンスストア等で取得できる「コンビニ交付サービス」を開始する予定です。マイナンバーカードをお持ちの方であれば、役場窓口へ行かなくても、町内外のコンビニ等で証明書が取得できるようになります。

交付する証明書

- ・住民票
- ・印鑑証明書(すでに印鑑登録されている方のみ)

交付に必要なもの

- ・マイナンバーカード
- ・マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)
- ※顔認証カードの方はご利用できません。

利用できる場所

全国のキオスク端末が設置されているコンビニエンスストア等
※厚真町内はセイコーマート厚真店(本郷)と、ローソン上厚真店(上厚真)の2店舗

利用できる時間

6時30分～23時(曜日問わず毎日)

手数料

(1通あたり)	役場交付	コンビニ交付
住民票	100円	300円
印鑑証明書	200円	300円

開始時期

5月中旬を予定しています。サービス開始時に防災行政無線でお知らせします。

家畜排せつ物の適正管理をお願いします

産業経済課 農業グループ ☎ 27-2419

家畜排せつ物の適正管理に向けた取り組み強化期間

北海道畜産振興課や町は、家畜排せつ物の適正な管理と処理を呼びかけています。融雪水の処理施設への流入防止徹底が重点事項です。

重点対策

- ①土のうを積むか排水路を確保するなど施設への流入防止を図る
- ②農場外への流出防止対策を徹底する
- ③流出事故が発生した場合はすみやかに事故原因の解消を図り、関係機関に報告して対応等の指導を受ける
- ④大雨が予想される場合は、融雪期に準じた流出防止対策を徹底する

役場庁舎周辺駐車場の変更

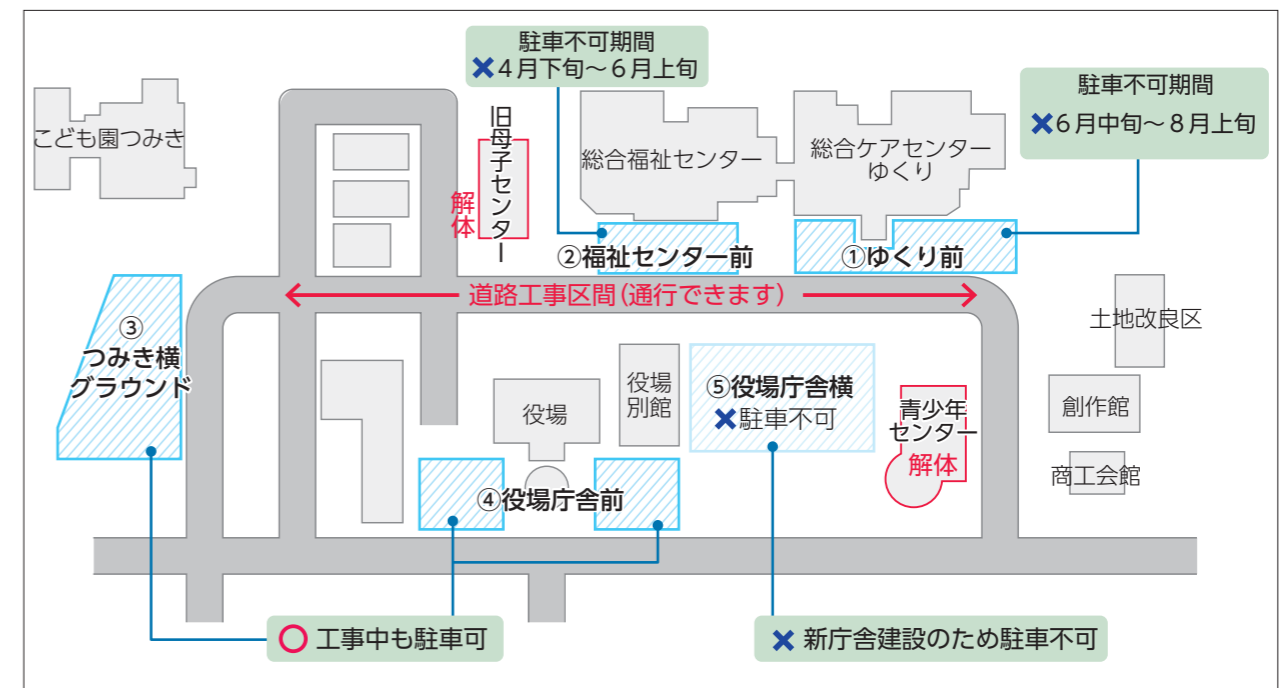
総務課 庁舎周辺等整備推進室 ☎ 27-2322

役場庁舎等の建設や外構整備などの工事に伴い、工事期間中は周辺施設の駐車場所が変更になります。

工事スケジュール							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
福祉センター前道路工事		←					→
ゆくり前道路工事			←				→
青少年センター解体	←						→
旧母子センター解体						←	→
新庁舎・文化交流施設建設						←	→

→～令和9年3月末
→～令和10年2月末

駐車場の利用について							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
①ゆくり前	○	○	○	○	○	○	○
②福祉センター前	○	○	○	○	○	○	○
③つみき横グラウンド	○	○	○	○	○	○	○
④役場庁舎前	○	○	○	○	○	○	○
⑤役場庁舎横	×	×	×	×	×	×	×



アライグマの引き受け方法の変更

産業経済課 林業・森林再生推進グループ ☎ 27-2419

庁舎周辺等整備事業の開始に伴い、捕獲したアライグマの引き受け方法を変更しました。

引き受け方法

- ①アライグマわな倉庫に備え付けの紙ファイルに地区名と氏名等を記入してください
- ②アライグマが入った箱わなを倉庫内に置いてください
- ③新しいわなが必要な場合は、紙ファイルにわなの番号と氏名等を記入してください
- ④個人所有のわなの場合は、後日、倉庫から回収してください

引き受け場所

総合福祉センターの裏

その他

倉庫は無人です。お困りの際は、産業経済課林業・森林再生推進グループまでお問い合わせください。

弁護士による無料法律相談会

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

厚真町と安平町で、札幌弁護士会地域司法対策委員会による「無料法律相談会」を開催します。

開催日	開催場所	
	午前 10時30分～12時	午後 13時30分～15時
4月6日(月)	厚真	追分
4月20日(月)	早来	厚真
5月11日(月)	厚真	早来
5月25日(月)	追分	上厚真
6月8日(月)	厚真	早来
6月22日(月)	早来	厚真
7月6日(月)	厚真	追分
7月21日(火)	早来	厚真
8月3日(月)	厚真	早来
8月17日(月)	厚真	早来
8月31日(月)	追分	厚真
9月14日(月)	厚真	早来
9月28日(月)	早来	上厚真

○相談料は無料です
※実際に依頼する場合の弁護士費用は、相談弁護士にお問い合わせください。

○相談される場合は、事前に予約してください
※相談当日、直接会場にお越しいただいても、先約があってお待ちいただく場合や受けられない場合もありますのでご了承ください。

会場	
厚真	総合福祉センター 談話室 京町165-1
上厚真	厚南会館 小会議室 上厚真219-7
早来	安平町保健センター 安平町早来大町95
追分	安平町めぐもりセンター 安平町追分中央1-40

コミュニティ活動補助

コミュニティ運動推進協議会事務局 ☎ 27-3179
(まちづくり推進課 企画調整グループ内)

地域文化の育成や環境美化活動に係る費用の一部を助成しています。

地域花壇づくり活動助成事業 ▷花壇の管理費を助成します。 対象者 自治会・町内の団体 対象金額 沿道の花壇施設費…面積が5㎡以上10㎡未満は1万5千円、10㎡以上は2万円 花壇の管理費…面積が50㎡以上は1万5千円、50㎡未満は1万円(予算の範囲内で助成) 募集期間 11月30日(月)まで	空き缶拾い活動奨励事業 ▷空き缶拾い活動に対して助成します。 対象者 団体(15人以上) 対象金額 年3千円以内 募集期間 11月30日(月)まで
フラワーマスター育成事業 ▷フラワーマスター認定講習会受講に係る旅行費用等を支給します。 対象者 町民 対象金額 講習会受講旅費(実費分) 募集期間 11月30日(月)まで	個性的文化活動奨励事業 ▷町内の団体、サークルなどが自主的・主体的に取り組む事業に対して補助します。 対象者 町民(10人以上) 対象金額 開放的で個性的な文化活動の初期投資経費として1回に限り上限3万円(予算の範囲内で助成) 募集期間 11月30日(月)まで

厚真町ふるさと納税の返礼品募集

総務課 財政グループ ☎ 27-2481

厚真町の魅力PR等に協力いただける新規事業者を募集しています。

返礼品として登録できるもの ・町内で生産されているもの ・町内で加工されているもの※ ・町内で提供されるサービス ※加工品については登録基準がありますのでお問い合わせください。	問い合わせ先(ふるさと納税委託業者) 株式会社スチームシップ ☎ 050-8893-9331 受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時
---	--

令和8年度の国民健康保険料率

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

令和8年度の国民健康保険料率をお知らせします。

区分	医療給付分		後期高齢者支援分		介護保険納付分 (40歳以上～64歳以下)		子ども・子育て 支援納付金分(※1)	
	令和7年度	令和8年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度	令和8年度	令和7年度	令和8年度
所得割	8.74%	8.72%	2.61%	2.50%	1.96%	2.04%		0.29%
均等割	30,514円	30,153円	9,330円	9,230円	9,375円	9,333円		1,100円
平等割	30,287円	29,684円	9,261円	9,086円	7,354円	7,283円		1,000円
限度額	66万円	(※2)67万円	26万円	26万円	17万円	17万円		3万円

(※1)国民健康保険においても、令和8年度から従来の医療給付費分等と共に、子ども・子育て支援納付金分が保険料に賦課されることになりました。

(※2)医療給付分の限度額は、国の法改正に伴い令和8年度から増額となります。

高齢者生活支援事業

住民課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

高齢者生活支援事業の内容が見直されます。

補聴器購入費助成事業(新規) ▷身体障害者手帳の交付の対象とならない中等度の難聴の高齢者に、補聴器の購入に要する費用等の一部を助成します。 対象者 65歳以上 助成額 購入費の2分の1(上限3万円) 対象機器 補聴器本体のみ	生活管理指導短期宿泊事業 ▷要介護認定の対象とならない65歳以上の高齢者が、要介護状態の進行を防止するために特別養護老人ホーム等に短期宿泊を行い、生活習慣等の指導や体調の調整を行うことを支援します。 費用負担 施設毎に設定される費用の1割相当分 利用頻度 最大7日間まで
介護タクシー利用助成支援事業(新規) ▷在宅の要介護者が、町内では診察できない診療科目の受診を目的として町外に通院するために介護タクシーを利用する場合に、その費用の一部を助成します。 対象者 65歳以上の要介護認定者 助成額 運賃の2分の1	緊急通報装置設置事業 ▷在宅のひとり暮らしの高齢者に緊急通報装置を貸与し、急病等の救急救助体制を構築します。 費用負担 なし(無料)

安全運転後付け装置 ペダル踏み間違い支援装置整備費補助

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

高齢運転者に安全運転後付け装置ペダル踏み間違い支援装置整備費の一部を補助します。

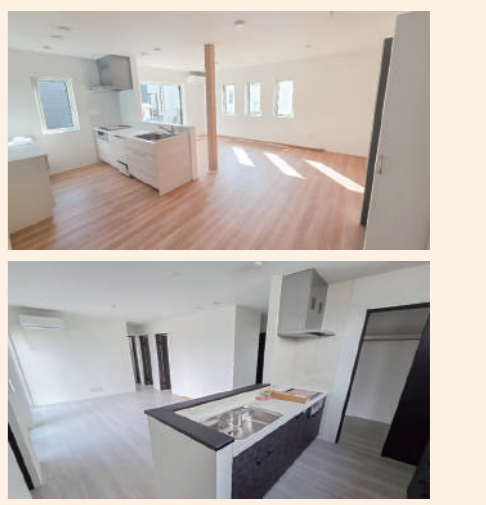
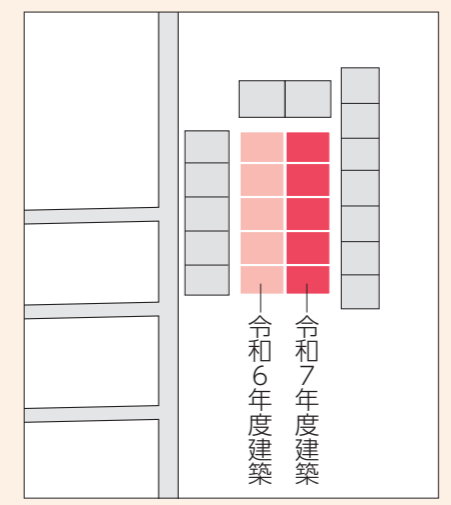
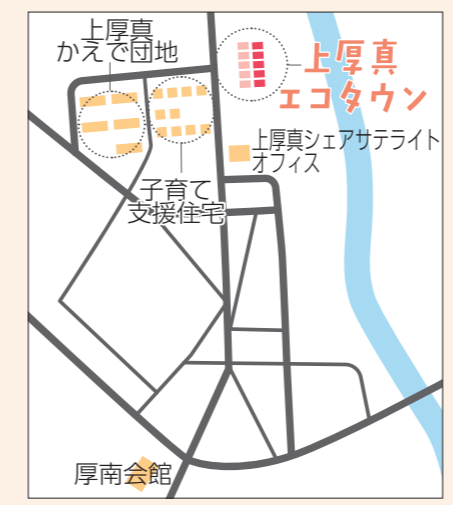
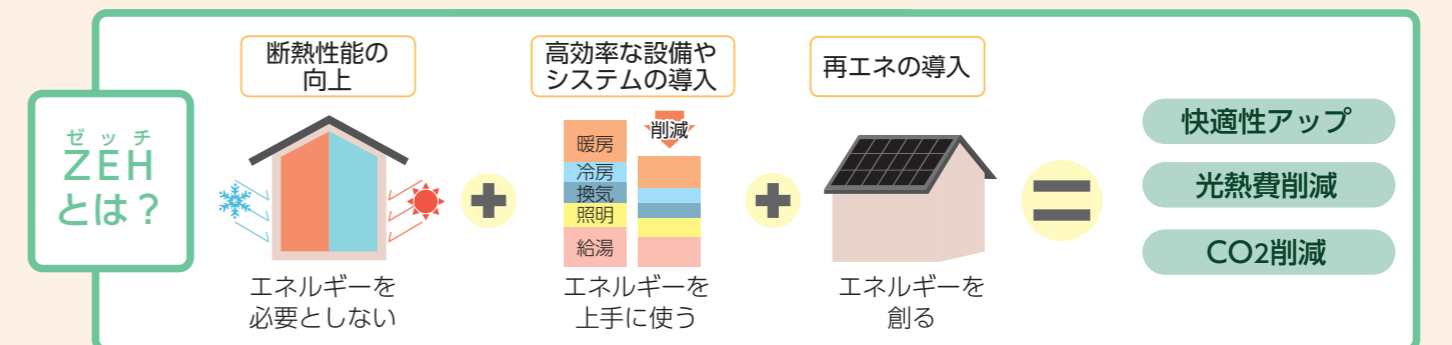
対象者 次の要件をすべて満たす個人の方 ・町内に住所のある満70歳以上の方 ・自動車運転免許証を保有している方 ・町税等を滞納していない方	補助対象経費 後付けペダル踏み間違い急発進等抑制装置の整備費用 ※自ら使用する自己(個人)所有の車両 ※各年度4月1日以降に後付け装置を整備した車両 補助金額 上限3万円 ※1人につき1台(回)限り
--	--

新たに5棟完成

厚真町 子育て支援住宅



町は令和7年度に上厚真地区の上厚真エコタウンにネットゼロエネルギーハウス(ZEH)仕様の子育て支援住宅を新たに5棟5戸建築し、合計10棟10戸が完成しました。断熱性能を高め、高効率な省エネ設備と太陽光発電等の再エネ設備を導入することで、生活に使用する電気などのエネルギーと太陽光発電などで創るエネルギーの収支がゼロ以下になる設計で作られています。電気代が軽減される経済的な住宅です。



町外から厚真町に移住を希望するご家族で以下の要件を満たす方

入居要件

- ・町外から厚真町に移住すること
- ・入居を予定している世帯所得が一定額以上であること
- ・同居者に小学生以下の扶養家族が1人以上いること
- ・税金などの公的な支払いに滞納がないこと
- ・入居者に暴力団関係者がいないこと
- ・犬猫等のペットを飼育しないこと

優遇措置

基準家賃は75,000円で、扶養する18歳以下の子ども1人につき5,000円が控除されます。

内覧申し込み

- ・内覧は随時受け付けていますので事前にご連絡ください。
- ・申し込みは毎月2回実施しています。4月の募集は次のとおりです。
前期：4月15日(水)まで 後期：4月30日(木)まで

問い合わせ 建設課 都市施設グループ ☎27-2325

議 会

令和8年第1回定例会

令和8年第1回町議会定例会が3月4日から12日までの9日間の会期で開かれました。審議されたのは、令和8年度各会計予算など議案27件、報告5件、同意6件で、いずれも原案どおり可決・承認されました。

同意

- ◇厚真町固定資産評価審査委員会委員の選任
厚真町固定資産評価審査委員会委員に山本隆司氏(幌内)を選任することが同意されました。
- ◇厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に石橋公昭氏(宇隆)が任命されることが同意されました。
- ◇厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に佐藤耕一氏(上

議案

- ◇令和8年度厚真町一般会計予算
令和8年度厚真町一般会計予算の総額は、143億8000万円となりました。前年度当初予算額の0.2%増です。
・認定こども園整備事業 (346万8000円)
・総合型地域クラブ推進事業 (1330万1000円)
・二地域居住用施設整備事業 (6160万円)
・高齢者生活福祉センター整備事業 (3400万円)
・高齢者交通助成券DX実証事業

- ◇厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に櫻井裕子氏(表町)が任命されることが同意されました。
- ◇厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に日西大介氏(表町)が任命されることが同意されました。
- ◇厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員の任命
厚真町情報公開・個人情報保護審査会委員に丹羽めぐみ氏(豊丘)が任命されることが同意されました。
- ◇令和8年度厚真町一般会計予算
令和8年度厚真町一般会計予算の総額は、143億8000万円となりました。前年度当初予算額の0.2%増です。
・認定こども園整備事業 (346万8000円)
・総合型地域クラブ推進事業 (1330万1000円)
・二地域居住用施設整備事業 (6160万円)
・高齢者生活福祉センター整備事業 (3400万円)
・高齢者交通助成券DX実証事業
- ◇令和7年度厚真町一般会計補正予算(第16号)
◇令和7年度厚真町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
◇令和7年度厚真町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
◇令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算(第5号))
◇令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算(第5号))

- ◇令和7年度厚真町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
◇令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算(第5号))
◇令和7年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算(介護サービス事業勘定補正予算(第5号))
- ◇厚真町議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部改正
◇証人等の費用弁償に関する条例の一部改正
◇厚真町非常勤職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正
◇厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正
◇厚真町高齢者生活支援条例の一部改正
◇厚真町国民健康保険条例の一部改正
◇厚真町国民健康保険条例の一部改正
◇厚真町太陽光発電施設の設置に関する条例の全部改正
◇準用河川ハビウ川改修工事請負契約の変更
◇指定管理者の指定(厚真町穀類乾燥調製貯蔵施設)
◇指定管理者の指定(厚真町有

- ◇厚真町議会議員の議員報酬及び費用弁償支給条例の一部改正
◇証人等の費用弁償に関する条例の一部改正
◇厚真町非常勤職員の報酬及び費用弁償支給条例の一部改正
◇厚真町一般職の給与に関する条例の一部改正
◇厚真町高齢者生活支援条例の一部改正
◇厚真町国民健康保険条例の一部改正
◇厚真町国民健康保険条例の一部改正
◇厚真町太陽光発電施設の設置に関する条例の全部改正
◇準用河川ハビウ川改修工事請負契約の変更
◇指定管理者の指定(厚真町穀類乾燥調製貯蔵施設)
◇指定管理者の指定(厚真町有
- ◇折坂泰宏議員、澤口千里議員、菅原文子議員、橋本豊議員、伊藤富志夫議員の5人が一般質問に立ちました。
折坂議員は担い手不足対策について、澤口議員は平時から有事を見据えた高齢者支援体制の構築と子どもの生きる力を育む環境整備について、菅原議員は二地域居住促進について、橋本議員は治山事業の流末処理の進捗よく状況について、伊藤議員は二年続いた高丘の大被害と介護保険制度について、それぞれ質問しました。

報告

- ◇専決処分報告(北部厚真川左岸道路改良舗装工事(その2)請負契約の変更)
- ◇専決処分の報告(北部厚真川左岸道路改良舗装工事(その3)請負契約の変更)
- ◇所管事務調査報告(各常任委員会)
- ◇委員会調査報告(新庁舎周辺等整備調査検討特別委員会、総合計画策定に関する調査特別委員会)
- ◇現金出納例月検査の結果報告

一般質問

- ◇折坂泰宏議員、澤口千里議員、菅原文子議員、橋本豊議員、伊藤富志夫議員の5人が一般質問に立ちました。
折坂議員は担い手不足対策について、澤口議員は平時から有事を見据えた高齢者支援体制の構築と子どもの生きる力を育む環境整備について、菅原議員は二地域居住促進について、橋本議員は治山事業の流末処理の進捗よく状況について、伊藤議員は二年続いた高丘の大被害と介護保険制度について、それぞれ質問しました。



書籍の引っ越し作業を行う図書館司書

図書室の引っ越し

庁舎周辺等整備事業に伴う青少年センターの解体作業に伴い、町民の“知恵袋”として親しまれてきた図書室の引っ越しが3月20日に行われました。

図書室は、新庁舎が完成するまでの間、総合ケアセンターゆくり1階の健康増進室に開設します。収蔵図書約6万冊のうち、司書たちが選別して半数をリサイクルし、残る約3万冊をジャンル別に箱詰めしました。3月19日に書架を運び、20日に書籍を移動・陳列しました。総合ケアセンターでの図書業務は4月1日から再開しています。

厚南中学校（小林博幸校長）で3月17日、1・2年生合同道徳「大地の息吹～厚真町復興応援ソング～」が開かれ、遠藤秀明教育長が特別講師を務めました。

シンガーソングライターの半崎美子さんが胆振東部地震の後に制作した応援歌「大地の息吹」を理解し、未来へ継承していこうという取り組みです。

歌を通じて命の尊さや町民の絆を未来に語り継ぐため、同校が「復興プロジェクト」として計画し、将来、合唱編曲での披露を予定しています。

授業には、1・2年生28人が出席し、遠藤教育長が胆振東部地震の体験談や、応援歌の誕生秘話を説明。「この歌を通じて、互いの思いをしっかりと受け止め、理解することが大切です」と呼びかけ、「普遍的な希望の歌です。皆さんと共に歌詞の意味を共有しながら、この歌を未来につないでいきたいと思います」と語りました。

遠藤教育長は、愛用のクラシックギターで「大地の息吹」を演奏し、生徒の心に訴えました。

厚南中学校1・2年生合同の道徳「大地の息吹～厚真町復興応援ソング～」



遠藤教育長の弾き語りを真剣に聴く生徒たち

3人に「君の椅子」贈る



君の椅子に座るお子さんたち

町は3月19日、総合ケアセンターで「君の椅子贈呈式」を開き、対象者7人のうちお子さん3人と保護者が参加して宮坂町長から「君の椅子」の贈呈を受けました。

平成18年に始まった君の椅子プロジェクトには、道内外の13自治体が参加しています。毎年椅子のデザインは更新され、座面には名前や生年月日、シリアルナンバーが刻印されています。椅子のほか、町内の木工作家手作りのお食い初めセットと歯固めおもちゃ「森の輪」がプレゼントされました。宮坂町長は「生まれてきてくれてありがとう。お子さんがスクスク育つことを願ってプレゼントします。子育ての悩みがあれば、遠慮なく相談してください。成長を楽しみにしています」と語りかけました。

地域おこし協力隊 地域活性化起業人の活動報告交流会

町内での起業や新規事業の創出・自立化を目指す令和7年度地域おこし協力隊・地域活性化起業人の活動報告・交流会が3月1日と6日、総合福祉センター青年室で開かれ、起業型8人、協働型4人、観光振興支援員1人、教育魅力化支援員1人、スポーツ振興支援員1人、農業支援員1人、地域活性化起業人1人の合計17人が、日ごろの活動や将来の取り組みなどを発表しました。

町内で起業を目指す起業型の8人は、すでに商品化して事業を行っている人、店舗が見つかって販売拠点の準備を進めている人、新たな新規事業の拡大を模索している人など、着実に進展しているようすが報告されました。

町内の事業者と共に新規事業の創出や自立化を目指す協働型の4人は、塾講師や木質バイオマス発電とコンサルティング業務、コンビニエンスストアの営業、飲食店の運営について、それぞれ苦労話を交えて説明しました。

発表者の中には、食品や加工品など試食品を提供する人がいたほか、質疑の時間も設けられ、町民からは「ハスカップの未来を切り開いてくれると肌で感じました」や「協力隊同士で横のつながりが芽生えていると感じており、さらに連携を図ってほしい」などのエールが送られ、和やかな雰囲気に包まれました。



イチゴ栽培を通じたゼロカーボンの取り組みを説明する地域活性化起業人の軍司さん



競技用の砲丸を見せるスポーツ振興支援員の井上さん

青少年センターが46年の歴史に幕バイバイイベント開く



天体望遠鏡を覗き込む参加者

庁舎周辺等整備事業に伴う青少年センターの解体を目前に控え、町教育委員会は3月1日に「青少年センター・バイバイイベント」を開き、延べ約200人の町民が施設を名残惜しみながら企画されたイベントを楽しみました。

イベントは、開くと飛び出る立体花やポップアップカードを作る「ものづくり体験」やプラネタリウムのスクリーンを使った対戦ゲーム大会、庁舎内の壁面や床、窓ガラスに自由に絵や文字を描く「ペイント会」、見納めとなった屈折赤道儀望遠鏡での天体観望会です。

このうち、庁舎内をキャンパスに見立てたペイント会では、参加者がローラーや筆を使ってアクリル樹脂系の絵の具で思い思いに絵や文字を描きました。自分の手形を壁に残したり虹の架け橋を描き、「ありがとう青少年センター」、「わすれないよ」などメッセージも添えました。昭和55年に開設した青少年センターは、町民に温かく見守られ46年の歴史に幕を下ろしました。

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊（3月末現在）

農業▷8人 教育魅力化▷2人 観光▷1人
起業型▷9人 協働型▷4人 スポーツ▷1人

農業支援員
後藤 涼平さん

着任：令和5年4月（3年目）
出身：北広島市



一厚真町に移住して、農家を目指したきっかけは？

十勝の更別村で約2年半、畑作農家に勤めていました。約90畝の畑で大豆や小麦、小豆、ビート、長芋などを栽培していましたが、休みが不規則で、自分のやりたい農業が思うように実践できないもどかしさを感じていました。「将来は自分の農業をやりたい」との思いが強くなり、新規就農を目指す自治体を探る中で、支援体制が整っていた厚真町と出会いました。制度面の後押しが、大きな決め手でした。

一この3年間の活動は？

1年目は町内の農家さんのもとで研修を重ね、農場の仕事や地域行事を手伝いながら基礎を学びました。畑作の経験はありましたが、目指しているミニトマトのハウス栽培は別物で、温度や水管理など一から学び直しました。2年目以降はミニトマト農家での研修に加え、ビニールハウスの解体作業にも携わりました。新規就農では設備投資が大きな壁になりますが、解体して譲ってもらうことでコストを抑えながら就農準備を進めました。3年目は就農予定地の整地や補助申請など、自立に向けた具体的な準備に取り組みました。

一特に印象に残っていることは？

一番印象に残っているのは、人とのつながりです。農家さんの手伝いや町内イベント、あつま田舎まつりの準備などを通じて多くの方と出会いました。農家さんの現場を手伝う時間は特に楽しく、米の種まきや田植えの準備など、みんなで力を合わせる作業はやりがいがありました。苗箱をまっすぐきれいに並べられたときの達成感は今でも忘れられません。厚真で築いた人の縁は、今後の財産だと感じています。

一今後の目標を教えてください。

ミニトマト農家として自立することです。単価や作業効率を考え、自分なりに選んだ作物です。これまでのITの経験も生かしながら、ハウスの自動化や効率化にも挑戦していきたいと思っています。営業やITなど、遠回りに見えたこれまでのすべての職歴が、今の自分に役立っています。

「やる気しかない」と言える今の気持ちを大切に、家族のためにも腰を据えて農業を続けます。

厚真町は、町民や移住を考えている人などのチャレンジをみんなで応援していけるまちを目指します。「厚真町チャレンジ応援通信」は、さまざまなチャレンジの情報を発信していきます。



<https://atsuma-challenge-ouen.jp/>



厚高インフォ

Vol.316

学校の取り組みはホームページでも！



■厚真町講演会（2月17日）

町教育委員会が主催し、全国各地で高校の魅力化プロジェクトや公営塾の設立・運営支援・地域との連携を図っている株式会社Prinapinguo（プリン・ペンギーノ）の跡見愛美さんが、「地域が育む学びの土壌と、厚真高校の探究学習」と題して講演。地域の産業を生かした体験学習などの学習を評価しました。また、高校魅力化コーディネーターの山中卓也さんも探究学習を紹介。さらに、生徒会長の小宅和哉さん、卒業生で公営塾インタインの荻原北斗さん、町教育委員会の齊藤烈さんが現状などを説明し、参加者と課題を共有しました。



■第3回学校運営協議会（2月25日）

佐藤校長の冒頭あいさつに続き、三國和江会長が「厚真町民の一人として今後もバックアップし、生徒たちの活躍を期待しています」とあいさつ。事務局が学校評価結果や年間活動などを

報告し、各委員に学校関係者評価を依頼しました。

■同窓会入会式（2月27日）

冒頭、厚真高校同窓会の三國和江会長が「この学校で学んだことを今後の進路に生かしてほしい」とあいさつし、同窓会第47期幹事の山本悠世さん、工藤龍将さんが紹介されました。三國会長が山本さんに卒業証書ホルダーの目録を贈り、工藤龍将さんが「同窓生として自覚を持って活躍し、同窓会活動を活発に行います」と宣誓しました。

■第47回卒業式（3月1日）

令和7年度第47回卒業式が、来賓のご臨席のもと挙行されました。今年度の卒業生は、23人（男子12人、女子11人）で、佐藤校長が一人ずつ卒業証書を手渡しました。佐藤校長は「今後も本校で培った経験を生かしてほしい」と式辞を述べました。生徒代表の小宅和哉さんが感謝と決意を送辞に込め、卒業生代表の関口圭斗さんが答辞で公営塾や地域との触れ合いに感謝しました。卒業生の皆さん、保護者の皆さん、3年間大変ご苦労様でした。

■入学者選抜（3月4日～5日）

令和8年度入学者選抜検査を実施しました。今年度は、出願者16人が全員受検しました。3月17日10時に合格発表し、2次募集を行いました。入学式での元気な姿を楽しみにしています。

空っぽの教室

厚真高校で3月1日、第47回卒業式が挙行され、23人の厚高生が巣立ちました。昨春、公営塾の新スタッフとして初めて出会ったのが今回の卒業生です。良き先輩として在校生をけん引し、

厚高生をけん引し、卒業生の余韻が漂っていました。

公営塾へ足を運び、仲間と語り、学び、自分の関心と向き合った日々。温かく見守ってくれた地域の方々のエールは、『自らを育てる力』を育んでくれました。積み重ねてきた時間や努力が、着実に自立の糧となりました。厚高ならではの教育魅力化プロジェクトを通じて、卒業生は「自分らしさ」に磨きをかけました。

『地域の居場所』のよりみち学舎は、今春で創立5年目を迎えました。海に例えるならば小さな港です。卒業生は、目標を掲げて次々と大海原に繰り出します。育んだ絆を温めて航海を続けています。形は違っても、「自分のため、人のため」という厚高魂は、代々にわたって進化を続けています。

静まり返った教室をのぞきました。窓越しの木には、新芽が膨らんでいました。思い浮かべたのは卒業生の探求する姿。共に過ごした日々は、私たちの財産になりました。

思わず黒板に書きたくなった「ありがとう」の5文字。同時に、どんな居場所づくりをしようかと、意欲がみなぎってきました。

教育魅力化支援員 鈴木 平



よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

子育て支援センター

5月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 リズムシェイプ

内容：音楽に合わせて体を動かすエクササイズ♪
日時：5月15日(金)10時～11時
場所：厚南子育て支援センター
持ち物：タオル・飲み物
申し込み：前日まで

子育て講座 リトミック

内容：親子で楽しく音楽に合わせて全身運動をする遊びです
日時：5月19日(火)10時～11時
場所：厚真子育て支援センター
申し込み：5月12日(火)まで

地域子育て相談機関(要予約)

月曜～金曜日 15時～17時

皆さんの子育てに親身に寄り添いサポートします。

LINEで予約



- 自由開放
月曜～金曜日 9時～12時/13時～15時
- サークル活動(予約制)
月曜～金曜日 13時～15時




保健の掲示板 5月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



こどもの予防接種

接種日	未就学児	水曜日	14時～15時(この時間は一般診療休み)	予防接種専用サイト 
	小学生～19歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
予約/受付接種場所	あつまクリニック ☎27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です(予約受付時間:9時～12時、15時～17時)			
持ち物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ(保健師)までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス(1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満	(初回)27日以上あけて2回 (追加)1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ(※1)	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満(27日以上あけて3回) (追加)生後12～15カ月未満(初回後60日以上あけて1回)
五種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	生後2～90カ月未満	(初回)生後2～7カ月未満に、20～56日あけて3回 (追加)初回6～18カ月あけて1回
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
BCG	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期)生後12～24カ月まで (2期)年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘(水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回)生後12～15カ月未満に1回 (追加)初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ(任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日本脳炎	(1期)生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期)9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回)3歳:6～28日あけて2回 (1期追加)4歳:1期初回終了後約1年あけて1回 (2期)9歳:1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生(6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を超えた場合は3回 (2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

(※1) 令和6年3月31日までに接種を開始している方のみ対象。

【注意】四種混合ワクチンは、生産終了に伴い接種できなくなりました。接種機会を逃してしまった方は個別に健康推進グループにご相談ください。

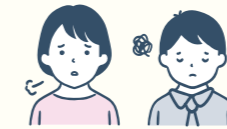
健診・検診・相談・教室など

乳児健診	①1歳6カ月児・②3歳児健診
対象 ①令和7年11月26日～令和8年2月20日生まれ ②令和7年5月26日～令和7年8月20日生まれ ※個別に案内	対象 ①令和6年9月19日～令和6年11月27日生まれ ②令和5年3月19日～令和5年5月27日生まれ ※個別に案内
とき 5月20日(水)	とき 5月27日(水)
ところ 総合ケアセンターゆくり	ところ 総合福祉センター
持ち物 母子健康手帳、バスタオル、アンケート、歯ブラシ(②のみ)	持ち物 母子健康手帳、歯の健康ノート、バスタオル、歯ブラシ、アンケート、早朝尿(②のみ)

こころの相談

心身ともに、こんな変化はありませんか？

- ・眠れない
- ・人の視線が気になる
- ・人に会いたくない
- ・以前よりイライラする
- ・何事にも集中できない
- ・日常生活に支障が出るほどお酒を飲む など



ストレスなどからくるこころの危険信号かもしれません。臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。

とき 4月17日(金)、5月22日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)

ところ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までに健康推進グループにお申し込みください。

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相談・検査の名称	日程
女性の健康相談 妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	第1木曜日 ※休日の場合は第2木曜日
肝炎ウイルス検査・梅毒検査 感染が疑われる方は無料(要事前確認)	月2回
骨髄バンク登録 登録の基準があります	要事前予約(随時受付)
HTLV-1抗体検査 10日前までに予約してください	要事前予約(随時受付)
HIV検査(エイズ相談) 無料、匿名検査(要事前確認)	月2回

エイズ専用電話☎0144-35-7474

5月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系	外科系	診療時間: 9時～17時		
苫小牧市夜間休日急病センター	日程	病院名	住所(苫小牧市)	電話(0144)
住所 苫小牧市旭町2-9-2	3日(日)	みらい整形ペインクリニック	北栄町1-22-43	53-7100
電話 0144-32-0099	4日(月祝)	とよた腎泌尿器科クリニック	元中野町2-17-12	31-2000
	5日(火祝)	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111
	6日(水)	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100
診療時間 平日 19時～翌朝7時	10日(日)	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
土曜日 14時～翌朝7時	17日(日)	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
日曜祝日 9時～翌朝7時	24日(日)	光洋いきいきクリニック	光洋町1-16-16	71-2700
	31日(日)	苫小牧東部脳神経外科	北栄町2-27-27	53-5000

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。



北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます

http://www.qq.pref.hokkaido.jp ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)



担当 保健師 ささもり 世森 あゆみ

春から始めよう！ 体を動かして、健康長寿のまちへ

今月のテーマ

雪解けとともに、厚真町にも待ちわびた春が訪れました。外に出たくなるこの季節、みなさんは体を動かしていますか？町の特定健診データによると、健診受診者の約7割が「1回30分以上の運動習慣がない」と回答しています。運動不足は、生活習慣病や認知症、転倒・骨折リスクを高める大きな要因のひとつです。でも、難しく考える必要はありません。「ちよつと動く」を毎日続けることが、健康への確かな一歩につながります。今号では、今からすぐに始められる運動のヒントをご紹介します。

厚真町の「運動」の現状

令和6年度特定健診受診者データでは、「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施している」という質問に、回答者の7割が「ない」と答えました。北海道、全国状況と比べても割合は高く、厚真町の運動不足は深刻と考えられます。一方、「日常生活において

歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している」という問いに、「ない」と回答したのは約4割と少なめでした。これは、改まった運動の機会がなくても農作業などで身体活動をする機会が多いことを示しているのかもしれない。 「運動したい」と思っているも、日常生活に運動習慣を取り入れるのはなかなか難しいものです。「ちよつと動く」ことを意識して行動に移すことが重要です。

令和6年度特定健診受診者データ

項目	厚真町	北海道	全国
1回30分以上の運動習慣なし	70.1%	62.8%	60.2%
1日1時間以上の身体活動なし	47.2%	50.2%	47.9%

春は行動の季節です。草木が芽吹く自然のサイクルに合わせて、人も心身ともに活動的になります。「昨日より少しでも体を動かしてみようかな」。気楽に、気長に始めてみませんか。

運動(身体活動)の効果

- 生活習慣病(高血圧・糖尿病・肥満など)の予防・改善
- 認知症・うつ予防
- 筋力・バランス能力の維持(転倒・骨折予防)
- ストレス解消・気分転換

日常生活でおすすめの運動、身体活動

- エレベーターやエスカレーターをやめて階段を使う
- 遠い駐車場に停めて歩く
- テレビのCM中にスクワットや足踏みをする
- 歯磨きをしながら、つま先立ちをする
- 歩くときはいつもよりも大股で、早く歩く
- 家事(掃除・洗濯・庭仕事)をいつもよりテキパキとリズムカルにこなす
- インターネット動画を参

考に、できる運動から始める

町の施設を活用する！

総合ケアセンターゆくり機能訓練室

▼ランニングマシン、エアロバイク、トレーニング機器6種を完備！専門スタッフが優しく楽しくあなたの運動をサポートします。

総合ケアセンターゆくり歩行専用プール

▼深さ70cmと110cmの2層構造で、自分のペースで運動できます。

LESSONプログラム

▼総合ケアセンターゆくり・厚南会館で各種レッスンを開催中です。※詳細はゆくりニュースを参照してください。



町職員の人事異動

建設課の土木グループと上下水道グループを土木・上下水道グループに統合しました。

()内は主務、()内は前職、〔兼〕は兼務

厚真町人事

◆異動(4月1日付)

- 産業経済課長(経済グループ)▼田中紀嘉(建設課長都市施設グループ)
- 建設課長(土木・上下水道グループ)▼松浦健二(建設課土木・上下水道担当参事土木グループ・上下水道グループ)
- 建設課都市施設担当参事(都市施設グループ〔兼〕総務課庁舎周辺等整備推進室)▼江川允典(まちづくり推進課主幹企画調整グループ)
- 産業経済課主幹(農業農村整備グループ)▼中井徹(産業経済課参事農業農村整備グループ)
- 〔派〕社会福祉協議会事務局長▼加藤克彦(住民課主幹町民生活グループ)
- 建設課主幹(土木・上下水道グループ)▼中村真吾(建設課主幹上下水道グループ)
- 総務課主幹(総務人事グループ)▼永澤宏基(総務課主査総務人事グループ)
- 総務課主査(庁舎周辺等整備推進室)▼池川勲(総務課主任情報防災グループ)
- 総務課主査(情報防災グループ)▼佐藤拓也(総務課主任情報防災グループ)
- まちづくり推進課主査(企画調整グループ)▼小野寺崇伸(総務課主任総務人事グループ)
- 住民課主査(町民生活グループ)▼南部友基(住民課主査子育て支援グループ)
- 住民課主査(子育て支援グループ)〔兼〕健康推進グループ▼杉山効平(住民課主査健康推進グループ)

- 産業経済課主査(農業グループ)▼矢代直樹(まちづくり推進課主査企画調整グループ)
- 建設課主査(土木・上下水道グループ)▼長谷川翔吾(建設課主査土木グループ)
- 建設課主査(土木・上下水道グループ)▼中田恭平(建設課主査上下水道グループ)
- 建設課主査(土木・上下水道グループ)▼大川琢哉(建設課主査上下水道グループ)
- 総務課主任(総務人事グループ)▼金光俊太郎(まちづくり推進課主任企画調整グループ)
- 〔兼〕総務課庁舎周辺等整備推進室▼斎藤烈(生涯学習課主任社会教育グループ)
- 住民課主任(子育て支援グループ)▼井上朋美(住民課主任健康推進グループ)
- 〔兼〕住民課主査(経済グループ)▼金山舞美(産業経済課主任土木グループ)
- 建設課主任(土木・上下水道グループ)▼矢野英明(建設課主任土木グループ)
- 建設課主任(土木・上下水道グループ)▼國重友宏(建設課主任上下水道グループ)
- 〔兼〕選挙管理委員会書記▼山崎紗希(住民課主任町民生活グループ)
- 産業経済課主事(農業グループ)▼鈴木明日香(住民課主事子育て支援グループ)
- 〔兼〕住民課主事(子育て支援グループ)▼柿崎瞳(住民課主事健康推進グループ)
- 建設課主事(土木・上下水道グループ)▼竹内優(建設課主事土木グループ)
- 建設課主事(都市施設グループ)▼柳翔太(建設課主事土木グループ)
- まちづくり推進課主事(政策推進グループ)▼小林光也 ※北海道から派遣

◆新規採用

- 住民課主任(子育て支援グループ)▼古川歩
- まちづくり推進課主事(企画調整グループ)▼横

田隼人

- 住民課主事(健康推進グループ)▼橋本亜美
- 住民課主事(福祉グループ)▼阿部紗亜弥
- 住民課主事(町民生活グループ)▼三原登々花

教育委員会人事

◆異動(4月1日付)

- 〔派〕生涯学習課主幹(学校教育グループ)▼山野下誠(社会福祉協議会)
- 生涯学習課主幹(社会教育グループ)▼宮本慎也(学校給食センター主幹)
- 生涯学習課主幹(学校給食センター)▼佐藤里実(生涯学習課主査学校給食センター)
- 生涯学習課主査(学校給食センター)▼今多智子(建設課主査都市施設グループ)
- 生涯学習課主任(社会教育グループ)〔兼〕総務課庁舎周辺等整備推進室▼森田綾(産業経済課主任経済グループ)

◆新規採用

- 生涯学習課主幹(学校教育グループ)▼大塚謙二

◆退任(3月31日付)

- 菊池崇斗(まちづくり推進課主事企画調整グループ) ※北海道から派遣
- 古川周斗(まちづくり推進課主事政策推進グループ) ※北海道から派遣

◆退職(3月31日付)

- 木戸達也(産業経済課長)
- 土肥修司(住民課主査町民生活グループ)
- 佐々木春香(生涯学習課主幹社会教育グループ)
- 山口憲一(生涯学習課主幹学校教育グループ)
- 谷あさこ(産業経済課主査農業グループ)
- 森田崇公(住民課主任子育て支援グループ)
- 小西裕太(住民課主任福祉グループ)

じん芥処理場で 火災が発生しました

令和7年12月4日、じん芥処理場ピット内で出火し、消防車両が出動する事態となりました。発火の原因となったごみの特定はできませんでしたが、発火箇所周辺にあった乾電池やリチウムイオン電池から出火したことなどが考えられます。火災が発生すると、ごみの受け入れや処理ができず、住民の皆さんの生活にも大きく影響します。火災を防ぐためにも、正しい分別にご協力をお願いします。



火災発生時に発見された乾電池とリチウムイオン電池

火災事故の原因となる有害ごみ

電池類・水銀体温計
バッテリー内臓製品

スプレー缶
カセットボンベ

ライター



乾電池以外の電池類は、必ず電極部分をテープ等で貼って絶縁を！



中身を完全に使い切ってから！



- ✓ 有害ごみの日(第1・第3土曜日)に出してください
(第1土曜日が休日の場合は、第2・第4土曜日)
- ✓ 「もやせないごみ」ではありません
- ✓ 種類ごとに分けて、無色透明な袋に入れてください

ゴールデンウィークの
ごみ収集・搬入

4月29日(水)・5月2日(土)～6日(水)

上記期間は、ごみ収集をお休みします。
自己搬入の受け付けも行いません。



防災のページ

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2481

高潮災害について

高潮は、台風や発達した低気圧によって、海面そのものが異常に上昇する現象です。満潮時と重なると潮位が上昇し、標高が低い地域では土地や家屋などの浸水リスクが高まります。

道内では、平成26年12月16日から18日にかけて急激に発達した温帯低気圧の通過に伴い、根室市で17日未明から高潮を観測。根室港では最大3.5m、根室市街地で約2mの高潮浸水が発生して総額約20億円の被害を受けました。

高潮は、風によって波が巨大になる「高波」と違い、気圧の低下や海から陸に向かって吹く強風によって海面そのものが上昇し、波の周期は長期化することがあります。このため、避難情報や気象庁等が発表する気象情報等に留意して迅速な避難行動を取ることが重要になります。

なお、高潮に関する情報(注意報・警報など)は、5月下旬に発表基準が以下のとおり見直されます。

現在の高潮情報		新たな防災気象情報	
高潮氾濫発生情報	高潮による氾濫や浸水が発生	レベル5 高潮特別警報	浸水が既に発生または切迫
高潮特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧による高潮の恐れ	レベル4 高潮危険警報	浸水被害のおそれがある状況となる約6時間前
高潮警報	台風や低気圧等による異常な潮位上昇により重大な災害が発生する恐れ	レベル3 高潮警報	浸水被害のおそれがある状況となる約12時間前
高潮注意報	台風や低気圧等による異常な潮位上昇により災害が発生する恐れ	レベル2 高潮注意報	浸水被害のおそれがある状況となる約18時間前までに発表
		早期注意情報	5日先までにレベル4相当の気象が予想される場合に[高][中]の2段階で発表

厚真町高潮ハザードマップ

町では、北海道の高潮浸水想定区域の公表(令和7年6月6日)に伴い、厚真町高潮ハザードマップを作成し、全戸配布しますので、内容を確認のうえ、各ご家庭の厚真町総合防災マップと一緒に保管してください。

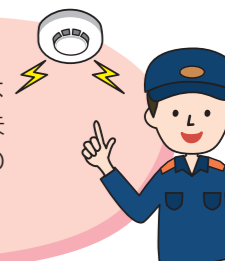
また、町では地域や気象条件などを踏まえて「避難指示」や「高齢者避難」を防災無線やホームページなどでお伝えしますので、高潮ハザードマップの浸水区域にお住いの方などは避難行動をとってください。



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は2月末時点で全世帯数の92%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署は、未設置の住宅への普及・促進の取り組みとして、厚真町に居住する65歳以上のみの世帯を対象に、住宅用火災警報器取付費用給付事業を実施しています。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119



春の火災予防運動 が始まります！

4月20日(月)から4月30日(木)まで、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」を統一標語に、期間中は車両による広報活動や消防団による夜間巡回広報などを実施します。

また、4月30日(木)から5月10日(日)までを無煙期間とし、全ての焼却・揚煙行為は禁止されています。空気が乾燥し、火災が最も発生しやすい時期のため、火の元には十分注意しましょう！

第35回YOSAKOIソーラン祭り
市民審査員募集

市民審査員を募集しています。演舞を観賞した印象が審査基準で、特別な知識や技術は必要ありません。

■審査日時
6月13日(土)9時30分～19時、14日(日)9時30分～21時の中で3時間程度

■審査会場
札幌市中央区の大通公園周辺

■申し込み

4月24日(金)までにホームページからオンライン申請(応募用紙はホームページから入手可能です)

※審査員は抽選で決定します

■問い合わせ

YOSAKOIソーラン祭り実行委員会(☎011-231-4351、📧https://www.yosakoi-soran.jp)

協会けんぽ北海道支部からのお知らせ

令和8年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10・28%(マイナス0・03%ポイント)、介護保険料率は1・62%(プラス0・03%ポイント)となります。また、4月分(5月納付分)より始まる子ども・子育て支援金率は0・23%となります。

ご自身の健康づくりや医療のかかり方が将来的な北海道の医療費上昇、保険料率の伸びを抑えることにもつながりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

■問い合わせ
全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部(☎011-726-0352)

令和8年度調理師試験

■試験日時
8月25日(火)13時30分～16時

■試験場所

苫小牧市

■受験資格

高等学校入学資格を有する方で、2年以上調理の業務に従事した方が受験資格となります。受験資格の要件が異なる場合もありますので、ご確認ください。

■受付期間

4月30日(木)～5月15日(金)

■受験手数料

6900円相当の北海道収入証紙

■願書の配布・提出先・問い合わせ

北海道苫小牧保健所企画総務課企画係(☎0144-77-9933)

国税の振替口座

令和7年分の申告所得税および復興特別所得税の振替日は4月23日(木)、消費税および地方消費税の振替日は4月30日(木)です。

振替日の前日までに預貯金残高をご確認いただき、納税資金の準備をお願いいたします。

■問い合わせ

苫小牧税務署(☎0144-32-3165)

いきいきサポートサロンに参加しませんか?

いきいきサポートサロンは、65歳以上の皆さんの健康増進・介護予防・生きがい活動を行う場所です。バスの待ち合いや、ちょっと寄って知人とお話ししたい時など、自由に利用できます。月間予定表を見て、参加してみたい活動等がありましたら、お気軽にお越しください。趣味のサークルで利用を希望の方もご連絡ください。また、65歳以下の方もボランティアとして共に活動しませんか?人生の先輩から知恵と技術が学べます。

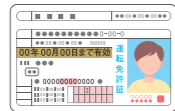
月	火	水	木	金
4	5	6	7	8
11	12	13	14	15
18	19	20	21	22
25	26	27	28	29

- 月・木 介護予防体操(10時～11時) 担当:高橋/村上/山崎 ストレッチ、有酸素運動、脳トレ
- 火 介護予防体操(10時～11時) 担当:板垣 椅子ヨガなど
- 水 趣味の活動(13時～15時)
- 金 ババカフェ(10時～15時) 高齢者の皆さん主催のカフェ

厚真町いきいきサポートサロン 開放時間▶月曜～金曜日 9時30分～17時
京町34 ☎29-7535 無料水分補給カフェコーナー▶月曜～木曜日 9時30分～15時

運転免許証更新講習

5月



苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新講習(優良)の日程をお知らせします。この他の講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

【10時30分～11時】

8日(金)、12日(火)、14日(木)、15日(金)
18日(月)、19日(火)、21日(木)、25日(月)
26日(火)、28日(木)、29日(金)

【13時30分～14時】

1日(金)、7日(木)、11日(月)、22日(金)

【15時～15時30分】

1日(金)、7日(木)、11日(月)

(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

まちの善意



自衛官募集

問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

■一般曹候補生

応募資格▶18歳以上33歳未満(32歳は要連絡)
受付期間▶5月7日(木)まで
試験日程▶5月16日(土)～24日(日)のうち1日

試験科目▶筆記試験(国語、数学、英語、作文)、適性検査

■2等陸海空士(任期制自衛官)

応募資格▶18歳以上33歳未満(32歳は要連絡)
受付期間▶5月11日(月)まで
試験日程▶5月27日(水)～31日(日)のうち1日

試験科目▶筆記試験(国語、数学、社会、作文)、適性検査、口述試験、身体検査

■一般幹部候補生

応募資格▶[大卒程度]22歳以上26歳未満(20歳以上22歳未満は大卒、修士課程修了者等は28歳未満)[院卒者試験]20歳以上28歳未満(修士課程修了者等) ※卒業・修了は見込み含む
受付期間▶4月22日(水)～6月5日(金)
試験日程▶6月13日(土)～14日(日) ※14日は海空の飛行要員のみのみ

試験科目▶筆記試験(一般教養、作文)、口述試験、身体検査

試験科目▶筆記試験(一般教養、専門(短大卒程度))

■技術曹

応募資格▶20歳以上で国家免許資格取得者
受付期間▶5月15日(金)まで
試験日程▶[陸]6月8日(月)～9日(火)のうち1日、[海]6月12日(金)または15日(月)、[空]6月15日(月)

試験科目▶筆記試験(一般教養、作文)、口述試験、身体検査

※航空交通管制技能証明「飛行場管制」と航空無線通信士資格保有者は航空身体検査を実施

※試験日程が急に変更になる場合があります。



このがさん

まちのアイドル

3歳のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。 <メール> kikaku@town.atsuma.lg.jp



りづきさん

こぶしの湯あつま イベントカレンダー 5月

日	月	火	水	木	金	土
					1 [2倍]	2 [3倍]
3	4	5	6 [3倍]	7	8	9
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
10	11	12 [3倍]	13	14	15 [2倍]	16 [3倍]
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
17	18	19	20	21	22 [3倍]	23
ちびっこ	シルバー	メンズ	高齢者券	レディース		
24	25 [2倍]	26	27	28	29	30
ちびっこ	シルバー	風呂の日	高齢者券	レディース		
31						
ちびっこ						

- 毎週日曜 ちびっこデー▶小学生はスタンプ2個
- 毎週月曜 シルバーデー▶65歳以上はポイント3倍
- 毎週火曜 メンズデー▶男性はスタンプ2個
- 毎週水曜 高齢者無料入浴券の日▶町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが890円→700円
- 毎週木曜 レディースデー▶女性はスタンプ2個
- 毎月26日 風呂の日▶町民は入浴無料(要身分証明書) ※対象外の方はポイント3倍、スタンプ2個
- 2と6のつく日▶ポイント3倍(風呂の日を除く)
- 5のつく日▶町交付の無料券利用でポイント5倍

※イベントは予告なく変更することがあります。
問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

ATSUMA LOVERS

とまこまい広域農業協同組合厚真支所に就職して、4回目の春を迎えました。4月から東胆振管内を総括する同組合営農部営農課に異動し、初めて広報の仕事を担当します。「人との出会いを大切にしたい。一人でも多く読まれる紙面を作りたい」。組合事務所を訪ね、密かに意欲を燃やす逢坂聖慈さんに話を聞きました。



とまこまい広域農業協同組合
おおさか まさし
逢坂 聖慈さん
Vol.72

「広報を通じて地域を高めたい」

江別市生まれで、男4人兄弟の次男。札幌で育ち、埼玉県内の大学を卒業しました。北海道で食に関する仕事に就きたいと目標を掲げ、父の勧めもあって、とまこまい広域農業協同組合に就職。同組合厚真支所営農課に配属され、これまで労災や国への交付金の申請、農協青年部事務の仕事を従事しました。就職当初、「人見知りだったので

と前向きです。異動が決まっていたのは、意識して広報誌を熟読するようにしました。積極的に外に出かけ、新規就農者などを中心に丁寧な話を聞かせてもらいながら、相手の思いをつづらうと心に決めていきます。「毎月やってくる締切時間に苦労するかもしれませんが…」とはにかみました。

ですが、職場をはじめ、厚真の人の優しさに包まれながら協調性が磨かれたような気がします。人に支えられた3年間で、成長を実感しています。

ハードテニス、ウインタースポーツ、音楽鑑賞と幅広い趣味の持ち主。J-POPグループのRADWIMPSの曲「オーダーメイド」がお気に入りです。物語口調の静かな歌には、人間の普遍性が説かれ、不要な人間はいないというメッセージが込められています。

取材活動や一眼レフカメラを操作するのは、今が初めてです。「僕で大丈夫なんだろうか?と不安もありますが、新しいことに挑戦するのは大好き。これまで以上に多くの人と接したい」

「歌のように、人の魅力を発掘して情報を発信したいですね」。目が輝きました。

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**